

展示 番号	調査番号	名称	品質・形状	法量	差出人・作者など	宛名	年号	西暦	日付	時代	内容
1	077-1	加藤清正黒印状	折紙	36.9×52.4	加藤清正	鳥居次郎右衛門	慶長13年	1608	9.03	江戸時代前期	益城郡目丸村をもって75石2斗5升7合、犬飼村をもって87石1斗2升5合を与える
2	077-4	加藤清正黒印状	折紙	36.8×49.5	加藤清正	鳥居次郎右衛門	慶長13年	1608	10.13	江戸時代前期	益城郡木倉村をもって162石3斗8升2合を与える
3	081-01	加藤忠廣判物	折紙	36.8×49.4	加藤忠廣	鳥居次郎右衛門	慶長16年	1611	12.06	江戸時代前期	先判の如く所領を与える
4	081-06	細川家奉行連署状	切継紙	17.8×135.5	細川家奉行	芦北郡代(林久兵衛・三浦左太夫石本十助)	享保16年	1731	7.28	江戸時代中期	鳥居七右衛門を久木野手永の惣庄屋に任じる
5	081-04	細川家奉行連署状	切継紙	18.1×131.6	細川家奉行	芦北郡代(手嶋惣右衛門・飯田三右衛門)	宝暦4年	1754	9.27	江戸時代中期	鳥居伊左衛門を久木野から湯浦に配置替
6	161-1-1	細川家奉行連署状	切継紙	18.1×68.9	細川家奉行	鳥居理右衛門	寛政4年力	1792	3.23	江戸時代中期	水害復旧に尽力したことを賞し金子200疋を与える
7	160	細川家奉行連署状	切継紙	16.8×47.9	細川家奉行	鳥居理右衛門	寛政7-9年	1759-97	12.27	江戸時代中期	水害復旧に尽力したことを賞し作紋麻上下を与える
8	272-1	九曜紋付麻上下		身丈67.4 肩幅66.5 袴丈99.0 腰幅26.2						江戸時代中-後期	細川家からの拝領品
9	162-1	細川家奉行連署状	切継紙	16.1×83.2	細川家奉行	鳥居理右衛門	安永6-天明5年	1777-85	2.17	江戸時代中期	新地塘築立出精につき麻上下を与える
10	158	細川家奉行連署状	切継紙	18.0×98.4	細川家奉行	鳥居理右衛門	天明年間	1782-86	4.19	江戸時代中期	日奈久町の災害復旧に尽力したことを賞し目録の通り下し置かる
11	16	湯浦手永の地図	紙本墨書 一部彩色	39.8×79.4						江戸時代中-後期	村の世帯数と人数、会所(役場)、備蓄米の蔵を記す
12	17	芦北郡往還筋絵図	紙本墨書 一部彩色	39.6×418						江戸時代中-後期	薩摩街道の沿線図。袋村(水俣市袋)から日奈久町(八代市日奈久)までを描く

13	15	久木野手永図	紙本墨書 一部彩色	85.2×158	久木野伊三太 (鳥居元雄)		延享4年	1747		江戸時代中期	久木野十兵衛宅、番所、高札場 などを記す
14	14	原城包囲図	紙本墨書 一部彩色	79×100	鳥居伊三太正武 所持		寛保元年	1741		江戸時代中期	島原の乱における原城包囲戦 の陣取図
15	74	細川綱利の書	紙本墨書 掛幅装	55.0×35.8	細川綱利		慶安2年	1649		江戸時代前期	細川綱利が7歳のときに書いた 書「冷風」
16	201	松井家臣連署状	切継紙	15.5×72.8	上原右学・下津 勇八	鳥居浮石	寛政10-文 化元年	1798- 1804	7.11	江戸時代中期	八代城主松井營之に琉球の貝 を贈る
17	198	宮崎養益書状	切継紙	15.0×84.0	宮崎養益	鳥居浮石	明和元年	1764	閏 12.23	江戸時代中期	すきなつめの礼として松井家よ り紙子一端・鴨二を贈る